

## ふくはうち（登別市 支援ファイル）Q & A

### Q 1 ふくはうち（支援ファイル）とは？

A 障がいや発達に心配のあるお子さんに関する情報（保健・医療・福祉・教育・就労等）を集約するファイルです。  
療育機関等に関わった時から、始まります。

### Q 2 どこで配布していますか？

A 登別市児童デイサービスセンターのぞみ園、ことばの教室（登別市幌別小学校・鷺別小学校内）、登別市役所障がい福祉グループで入手できます。  
登別市のホームページ（<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/201704210054/>）からダウンロードも出来ます。

### Q 3 どんなことに役立ちますか？

A 家族・関係機関（保育所・幼稚園・学校など）が本人に関する情報を共有し、地域の中で一貫した切れ目のない継続的な支援を行うために、活用します。  
入園・入学・進級・就労など周りの環境が変わる時に、情報をつなぐツールとなり、情報共有と対応がスムーズになります。

### Q 4 だれが記入しますか？

A 保護者や本人です。  
書き方がわからない時は、支援ファイルを配布している機関の職員と相談しながら記入することもできます。

### Q 5 誰が保管しますか？

A 保護者や本人です。



Q 6 どのページから記入すれば良いですか？

A 必要な部分と書けそうなところを記入してください。  
「フェイスシート」「次へのステップ」は必ず書くようにしましょう。  
また、医療機関からもらった診断書など大事な書類は、穴をあけて、綴るように  
しましょう。

Q 7 用紙が足りなくなった時はどうすれば良いですか？

A 支援ファイルを配布している機関で入手できます。  
登別市のホームページ (<http://www.city.noboribetsu.lg.jp/docs/201704210054/>)  
から必要な用紙をダウンロードすることも出来ます。

Q 8 情報が変わった時はどうすれば良いですか？

A 変更前の内容が確認できるように、変更箇所を二重線で消し、朱書きで訂正  
してください。

Q 9 どのタイミングで出すと良いですか？

A 入園・入学・進級・就労の時に、本人のことを知ってもらうために、学校の  
先生や支援者へ提出します。

Q 10 学校の先生や支援者はどのように活用してくれますか？

A 本人や保護者の同意のもと、必要なページをコピーします。  
本人の特性の理解や支援、支援計画の作成などに活用します。  
<支援計画の例>  
学校：個別の教育支援計画・個別の指導計画  
療育機関：個別支援計画